



だんだんと気温が高い日が増えてきました。皆様いかがお過ごしでしょうか。今回はよくあるご質問について特集してみたいと思います



Q1 CPAP装置からの空気が気になってなかなか眠れない。

CPAP装置は呼気（吐く息）のときも空気を気道に送るため、導入初期は息苦しさを感じることも多いかもしれません。治療に必要な圧になるまでの時間を遅らせる機能（ランプ機能、移行時間）がついているので、これを用いるとスムーズに眠りにつけるでしょう。機器を持参されますと、設定変更ができます。ご相談ください。



Q2 CPAPは出張や旅行に持ち歩いたほうがいいですか？

基本的にはCPAP療法は毎日行うものです。しかし、無呼吸の程度は2～3日であれば治療前の状態まで戻ることはないと言われています。持参されない場合も、帰宅後は必ずCPAP療法を再開してください。お仕事柄、出張など飛行機移動が多い方はスタッフにご相談ください。

Q3 鼻や喉が乾いてしまいます。

CPAP装置は室内の空気を取り込んでいるため、空気が乾燥しているときは、鼻や喉が渇きがちになります。加湿器などでお部屋の湿度調整をしましょう。CPAP専用の加湿器もありますので、症状がひどい場合は主治医にご相談ください。また、口が開いていると鼻から送った空気が口から抜けるため喉が渇きます。口を閉じて眠るようテープで固定するか、フルフェイスタイプのマスクもごさいます。

お客様サポートのご案内(テイジンのCPAPご利用の方)

当院では昨年11月よりデータ通信を開始いたしました！（テイジンのみ）メーカーと情報を共有することにより手厚いサポートが受けることができ、日中お仕事等で忙しい方もメール連絡やLINEにてサポートを受けることが可能です(PC スマホ 携帯電話はメール機能可)

TEIJIN
Human Chemistry, Human Solutions

CPAPユーザ向け情報提供サービス
CPARTNERS
シーパートナーズ

あなたのCPAP治療をサポートします

QRコード | CPARTNERS | 検索 | <https://cpartners.teijin-pharma.co.jp/cpap/>

お役立ち情報のメール配信
CPAP購置ご質問に即応しやすいお問い合わせ先、最新のご質問をメールで配信いたします。

動画・イラストを使った解説
機器の操作や手入れの方法も動画やイラストなどで確認できます。

専任オペレーターによるサポート
お住むお住まいの地域には、CPAPの専門家センターの専任オペレーターが拠ります。(メール、電話、チャット等)

登録はかんたん

- 1 新規ご利用登録
- 2 必要事項を入力の上アカウント申請
- 3 登録したアドレスに確認メールをお送りします。(メールの迷惑メールフォルダに移動しない)
- 4 ご本人確認後、本登録

詳しくはこちらへ

お気軽にご相談ください！

CPAPについて「寝付きにくい」「風の圧に違和感がある」・・・など、どんなことでも構いません。来院いただいた際は、12番窓口（検査科）または、医師・看護師・病院スタッフまでお声かけください。



お願い

CPAP療法は健康保険の適応となるため、使用者の方には月に1回の受診をお願いしています。健康保険の適応が受けられない場合には、負担額は14,600円/月となりますので必ず受診していただきますようお願いいたします。

入院や長期旅行・出張などの為、受診ができない場合は当院受付へ連絡していただきますようお願いいたします。

連絡先 0944-72-3501 (代表)